



導入事例 01

日本瓦斯株式会社 様

事業内容

総合エネルギー事業（ガス/電気など）

従業員数

1,793名（連結/2021年4月インタビュー時点）

約2,000名分の健診結果をペーパーレスに
データ化で**大幅な業務効率化を実現**

課題

- ✕ 会社規模が拡大し、紙の管理が限界
- ✕ 人力の抽出作業など非効率な作業が多い
- ✕ 健診業務だけで手一杯となり余力がない

導入理由

- サポートの手厚さ
- 日本予防医学協会との連携
- アプリの使いやすさ

導入効果

- 4~5日かかる業務が数分~半日に短縮
- 産業医や保健師との連携がスムーズに
- データを予防医療など次の施策に活用へ



導入事例 02

ミズノ株式会社 様

事業内容

製造、商社(スポーツ・レジャー用品など)

従業員数

3,838名 (2020年3月インタビュー時点)

社員自ら積極的に健診結果を意識
データ一元化で経年変化の正確な把握も可能に

課題

- × 健康診断を受ける機関が社員毎に異なる
- × 検査結果の一貫性がない
- × 健診結果を手入力するため非効率

導入理由

- データの経年比較や可視化が可能
- アプリの使いやすさ
- 事務作業の効率化

導入効果

- 社員の健診結果への意識向上
- ストレスチェック受検率向上
- コスト削減



アイケーエイト

導入事例 03

曙ブレーキ工業株式会社様

事業内容

自動車、自動車部品、金属製品など

従業員数

6,746名 (2020年9月インタビュー時点)

数日で二次健診の結果を通知できるように
会社側と従業員の双方にメリット

課題

- ✕ 健診結果の判定振り直しに苦勞
- ✕ ストレスチェック実施方法の見直し
- ✕ 社員の異動に合わせて健康情報記録の移動が必要

導入理由

- 自社の判定基準に振り直しが可能
- マークシートからオンライン (WEB回答) へ実施方法を変更
- システムで健康状態を全て管理可能

導入効果

- 10日~2週間かかる業務が2,3日に短縮
- 紙・コスト・実施工数の削減
- 健康診断結果に加えて保健指導の記録など健康に関わる情報の一元管理



導入事例 04

センコーグループ ホールディングス株式会社 様

事業内容 物流、商事、ビジネスサポートなど

従業員数 18,214名 (2020年9月インタビュー時点)

約3万人の社員の健康状態をクラウドで管理
健診結果の集計・分析もカンタンに

課題

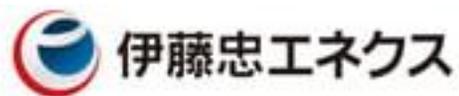
- × データ量増加で従来システムが不適に
- × 健診データの形状バラバラ
- × 法改正への対応

導入理由

- クラウド型サービスである
- 自社の基準に沿って情報を管理できる
- 操作性だけでなくセキュリティも安心

導入効果

- 異動に伴う健診結果移動の手間削減
- 集計が簡便になり書類作成の時間が短縮
- 社員の健康意識向上



導入事例 05

伊藤忠エネクス株式会社 様

事業内容 商社、ガス・エネルギー

従業員数 5,583名 (連結/2020年3月インタビュー時点)

受診や二次検査の勧奨がスムーズに
社員の健康意識のさらなる向上を実感

課題

- ✕ 紙からエクセルへの手入力に時間がかかる
- ✕ 二次検査対象者の抽出作業が煩雑
- ✕ 紙カルテ中心の運用で指導環境が限られる

導入理由

- Growbaseの実績を評価
- 健康データのクラウド管理が可能
- 産業保健活動への注力

導入効果

- 欲しいデータだけを抽出し分析を行える
- 自ら二次健診を受ける社員の増加
- 在宅勤務でも業務可能に



導入事例 06

株式会社ファミリーマート 様

事業内容

コンビニエンスストア、食品

従業員数

6,045名 (2019年2月インタビュー時点)

健診結果の手入力がなくなりデータを一元化
業務スピードが上がり**労力の削減に成功**

課題

- ✕ エクセルに情報を落とし込む作業が長い
- ✕ 健康診断のフィードバックに時間がかかる
- ✕ ケアレスミスが発生する

導入理由

- 社員の健康に寄与する体制づくり
- 医療機関ごとのレイアウトの統一
- 健診データの一元化

導入効果

- データの精度向上
- 従業員側の負担・手間削減
- 不必要な再検査の減少



FANCL
正直品質。

導入事例 07

株式会社ファンケル 様

事業内容

化粧品などの研究開発、製造、販売

従業員数

約4,000名 (2020年10月インタビュー時点)

店舗や工場で働く従業員とのやりとりもスムーズ
一人ひとりへのきめ細かいアプローチを実現

課題

- × 約4,000人分の情報を紙で管理する手間
- × 健診結果のデータの書式がバラバラ
- × 従業員の情報へのアクセス方法が複雑

導入理由

- バラバラのデータを一元的に管理したい
- 店舗や工場の従業員がスマホで操作できる
- 二次健診以降もフォローしたい

導入効果

- 結果の集計にかかる手間が8割ほど削減
- 各社員にきめ細かいアプローチが可能に
- 休職中の従業員ともスムーズにやりとり



導入事例 08

株式会社ポーラ・ オルビスホールディングス 様

事業内容

化粧品の研究開発、
製造および販売

従業員数

4,128名(2023年12月インタビュー時点)

従業員一人ひとりの健診結果を個人単位で管理 異動や担当変更の際もスムーズに

課題

- × システムを利用せず、全て紙で管理
- × 健康管理業務の工数大
- × ネットワーク健診と未連携

導入理由

- 手作業での従業員の健康管理に限界
- 健康管理業務の工数削減・ミス防止
- ネットワーク健診との連携

導入効果

- クラウドでの従業員データ一元管理
- 健診に関わる業務負担が大幅に軽減
- シームレスな連携と過去データの取込み



導入事例 09

株式会社ルネサンス 様

事業内容

スポーツクラブ運営、
自治体・企業等の健康づくり支援、
介護リハビリ事業

従業員数

3,445名(2023年12月インタビュー時点)

各施設の責任者が運用管理できるように
健診後の二次健診の受診率が大幅に改善

課題

- × 繁忙期は業務の半分以上が健診関連
- × 受診者・産業医との連携に負担が大きい
- × ハイリスク従業員へのフォローが遅れる

導入理由

- 各施設の責任者が運用管理できるように
- 現状の運用方法を変えたい
- 健康リスクのある従業員をフォローしたい

導入効果

- 手間・コスト削減
- 各担当者とのデータ連携がスムーズ
- 組織として一人ひとりに手厚いフォロー



導入事例 10

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 様

事業内容

コンピュータ・ネットワークシステムの販売・保守、ソフトウェア受託開発、情報処理サービス、科学・工学系情報サービス、サポート、その他

従業員数

1万400名(2023年11月1日インタビュー時点)

予約枠機能や健診未予約者へのアプローチ…
 便利な機能で**作業効率が向上**

課題

- ✕ 膨大な紙カルテを管理し作業負担大
- ✕ 医療機関によって判定基準がバラバラ
- ✕ なかなか健診予約をしない社員がいる

導入理由

- データで一元管理できるように
- 独自の基準値で全社員が統一の判定に
- 未予約者に一斉メールができる

導入効果

- 医療職の作業負担減
- すぐに事後措置の対象者が分かる
- 手間・工数削減